

# 曲線ハイウェイ

武田繁太郎  
え・横塚繁



★あらすじ 浜名湖サービスエリアで、多木洋介は若い神戸の女性、宇津康子と知り合い、一夜を過ごした。その夜も、十日か半月おきにデイトの電話をかけてくる康子と多木はMVハードトップを駆って通瀬を重ねた。康子の魅力につかれた多木は正体を知るため、神戸出身の友達岡本和彦とその女友達ルミと共に名神を走り、神戸へやって来た。康子の居所を見出せぬ多木は、彼女の面影に似た辰馬英子を紹介された。典型的な神戸っ子である英子に案内され、神戸の街を歩いた後、六甲山をドライブに出かけた。ロマンティックな情景に誘われて、英子を抱きしめた多木の胸に始めて感じたおしさがつのつた。その後、岡本たちとクラブMへ行った多木はほの暗い店の隅に、長い栗色の髪をたらした女の姿を認めてハッとした。康子ではないかと思ったが見失った。そして英子とゴーゴーを踊り、ドライブに出ようとタクシーを止めた。

「海のみえるところへいこう」

多木は、英子とタクシーのシートにおさまると、「そうだ。須磨なら、海がみえるな。須磨へいってくれ」と、思いついたように、運転手に言った。

須磨がどの方向にあるのかはわからなかつたが、神戸ははじめての多木も、むかしからきこえたその地名は知つていた。

タクシーは、車のひしめいでいる三の宮の大通りを抜けて、港ちかくのランプから高速道路にはいった。

タクシーは、左右に迫つてみえるビルや街の灯をかきわけながら、スピードをあげていく。  
そのスピードが、あの宇津康子の幻影を吹きとばしてくれるよう、多木には思えてきた。

(もつととばせ／もつと――)

多木は胸のうちで叫んでいたが、その叫びにあおられでもしたように、若い運転手は、さらにスピードをまして、先行車をつきつきと抜き去つていった。

幻は、多木の脳裏から霧散していた。

「英子さん」

多木は、ならんでいる英子の手をとつていった。

「辰馬英子は、やっぱり、辰馬英子だ」

英子は、いぶかしそうな眼差しで、多木の横顔をながめた。

「いや。君は、君なんだ」

多木も、自分をながめている英子の顔をながめかえした。

「たしかに、君は君なんだ。君以外のなにものでもないんだよな。そ、うなんだ」

半ば冗談めいたような口調だったが、英子をみつめている多木の眼差しには、その口調とは裏はらな輝きがあつた。

英子は、微笑した。

「もちろん、あたしは、あたしよ」

うなづきながら、その笑顔は、あとけないほどおおらかだった。

ふいにまた、むせぶようないとおしさが、多木の胸にこみあげてきた。思わず、彼は、さらにちからをこめて、英子の手を握りしめていた。

タクシーは、高速道路をおりると、夜の闇につつまれた静かな街なかにはいっていた。左手に、水族館らしい建物がみえた。そのむこうには、もう海の気配があつた。

「ここ、須磨よ」

英子が教えた。

「そうか。静かな、いいところだな」

多木は、車窓からあたりをながめたが、

「ああ。あそこにホテルがあるじゃないか」と、前方の明るい灯の連らなつた四、五階建ての建物

を指さした。

「あれは、Pってホテルよ」

「海のみえるホテルか」

「そうね。パークがあつたりして、若い人たちがよく遊

びにいってるわ」

「そりゃいい。じゃ、あのホテルの海のみえるところで、呑みなおそうじやないか」

タクシーは、Uターンして、ホテルのままでとまつた。

このホテルは、パーク食堂は一階にあつた。ホテルのまえは、道路のむこうに、いちめん松林がひろがつていた。黒々とした松の群れが、海への視界をさえぎつていた。

海をながめながら、という多木の注文で、二人は、四階の部屋に案内された。

「こりや、注文どおりだ」

多木は、窓のカーテンをいっぱいにひらいて、歎声をあげた。

松原越しに、ほのかな月光に写しだされて、須磨の海がひつそりとよこたわっていた。ないでいるのか、白波ひとつみあたらぬ。沖をとおる船の灯や漁火らしい灯が、点々とまたたいていた。

多木は、あかずながめいつた。

「あなたって、海や山がよほど好きなのね」

英子も、窓ぎわによつてきて言った。

「そりやね、君たちのような神戸の連中には、もうみあきたながめかも知れないが、はじめて神戸にきたぼくには、とっても新鮮だな。山も海も」

「でも、東京の人たちも、千葉とか伊豆あたりはよく知つてゐるんでしょう？」

「うむ。ぼくも千葉や伊豆へはしょっちゅうドライブしている。だけど、あっちの海や山と、神戸のこの海や山とでは、どこかちがつてゐる。こっちのほうが、なんとなくロマンティックを感じなんだなあ。外海と内海とのちがいなのかも知れない」

ボーイがノックして、酒を運んできた。

「さあ、きた。このロマンティックな海をながめながら  
こつちもロマンティックにやろう」

多木は、天井の灯消し、ベッドのサイドテーブルのランプだけをともした。

部屋がうす暗くなると、わずかな月明りに映えた海の面が、ほのじろく浮びあがつてくるようであった。

多木は、自分で水割りをつくつて、英子にもすすめた。  
「あらためて、乾盃。やつと二人きりになれた君とぼくの幸わせのために」



二人は、グラスの澄んだ音をひびかせた。時刻は、九時半ごろだったろうか。三の宮のMを早々に切りあげたので、夜の時間はまだ十分に残されていた。

二人は、呑んだ。多木の念願どおり、ロマンティックな夜の海をながめながら、二人は、いつのまにか寄りそ

うような恰好で呑んでいった。

英子は、若い娘にしてはアルコールに強そうだったが、それでも、杯を重ねていくうちに、ときおり、ふつと秘めやかな吐息をもらしていた。

「すてきな夜だ」

多木はつぶやいた。

「神戸にきて、君のような人にめぐりあい、こんなすてきな夜をすごそうとは、夢にも思つていなかつたよ」

「あたしもよ。あたしも、なんだか夢みたい——」

「ほんとに、そう思つてる？　ほんとに、このぼくが嫌いじゃない？」

「いまさら、どうしてそんなことをきくの？」

それにはこたえず、多木は、英子の手をとつて、ひきよせた。

「あいしてる」

「あたしも」

二人とも、短かくいい、たがいの口を寄せあって、唇をあわせていた。

しばらく、二人は、熱っぽい口づけをかもしていったが、英子を抱いている多木の両腕に、したいにちからがこもり、やがて、多木は立ちあがると、英子の身をゆっくりと抱きあけていた。

多木は、英子をベッドのうえに移した。自分も、ベッドによこたえた英子のうえに、上半身を重ねながら、「ぼくに許してくれるね？」

と、その耳許でささやいた。

英子は、多木の顔を仰いだまま、無言で、うなづいた。

「後悔しない？」

「しない」

こんどは、三度、四度、首をよこにふってみせた。

「六甲で、あなたに唇をあげたとき、こんどはきっと、そんな気がしたの。でも、そうなくても、後悔しないだろ

うつて、あのときから、あたし、そう思つてたわ」  
もうそれ以上問いたださねばならぬなものも、多木にはなかつた。英子の心をえたという欣びが、多木の全身にあたらしい興奮をよびおこしていた。

多木は上半身をもたげ、ベッドのわきにひざまづくようにして、手を英子の一つの上衣のうえにおいた。指先きが、上衣のボタンにのびた。

多木は下半身をもたげ、ベッドのわきにひざまづくようにして、手を英子の一つの上衣のうえにおいた。指

うにして、手を英子の一つの上衣のうえにおいた。指先きが、上衣のボタンにのびた。

英子が小声で、指の動きを制止した。

「待つて」  
英子が小声で、指の動きを制止した。

「お願い。あかりを消して」  
「よし、消すよ」

多木は素直にうなづき、立つて、サイドテーブルのランプのスイッチをひいた。カーテンのひらかれた窓から、月の微光が、光ともいえぬあかるさで、室内を薄紫色に染めていた。

「あなた、さきにベッドにはいっていて  
英子は起きあがりながら言つた。  
「いいよ」

多木は、英子の羞恥には柔順に従つた。

彼は手早く身に着けていたものを脱ぎ捨てる、言わ

れたとおり、さきにベッドに身をよこしたえて、待つた。

英子も、多木に背をむけて、上衣を脱いだ。スカートも脱いだ。ソファに腰をかけ、身をかがめて、ストッキングもはずしていった。ふたたび立つて、ブラウスも脱いだ。

紫地の間のなかに、かたちのいい英子の身体の輪郭が浮びあがっていた。その輪郭は、ともすると間のなかに溶けいるように、ゆれ動いていた。スリップを脱ぎ、ブ

ラジャーもはずしていく気配が、多木に感じられた。

「お願い。目をつぶついて」  
英子は、哀願するようになつた。

正直に、多木は、間のなかで、両の目をしっかりとざした。

幾秒かの間が、なにか切迫したような雰囲気のなかで流れた。

## <神戸の催物 1月ご案内>

### <音楽>

#### ★ニューイヤーコンサート

1月11日(火) PM7:00 神戸国際会館  
民音 会費 800円  
小泉和裕 大阪フィルハーモニー交響楽団

#### ★ジョルジュ・ジューダン

1月12日(水) PM6:30 神戸国際会館  
民音 会費 1,100円

#### ★魅惑のジャズ巨星 デューク・エリントン楽団

1月13日(木) PM6:30 神戸国際会館  
入場料 S2,800円 A2,500円 B2,200円 C2,000円  
D1,000円

#### ★フォークコンサート

1月16日(日) PM6:00～PM8:30 神戸国際会館  
入場料 500円  
ジローズ、赤トンボ、貝がら、谷村新司、ラダンフォー

#### ★ペトーベン弦楽四重奏団

1月20日(木) PM6:30 神戸国際会館  
入場料 S2,500円 A2,000円 B1,500円 C1,000円  
音響 会費 1,200円 創立 50周年記念来日



#### ★カーメンキャバレロ ピアノリサイタル

1月26日(水) PM6:30 神戸国際会館  
入場料 A2,300円 B2,000円 C1,600円

#### ★ヒデヒロザンナ

1月29日(土) PM2:00 6:30 神戸国際会館  
民音 会費 900円

#### ★はしたのりひことクライマックス

1月31日(月) PM6:30 神戸国際会館  
民音 会費 650円

### <演劇>

#### ★民芸公演「るつぼ」

1月17、18、19日 PM6:15 神戸国際会館  
労演 会費 700円 アーサーミラー作 渡辺浩子演出  
出演／滝沢修、細川ちか子、大滝秀治、奈良岡朋子他

### <演芸>

#### ★新春爆笑公演「風呂敷婆さん」「波止場旅館」

1月1日～10日迄 AM11:30 PM2:00 国際会館  
入場料 指定席 1,000円 700円 自由席、前売 400円  
出演／京唄子、鳳啓助、石井均他

#### ★桂春園団独演会

1月22日(土) PM6:30 県民小劇場  
労音 会費 700円

#### ★第一回演曲発表会 親鸞聖人御伝記

1月28日(金) AM11:00 PM4:00 神戸国際会館  
入場料 1,500円



のきらいな私なのになぜかこの本に載っている広告にはひとつひとつ味があり、るのがせない魅力がひそんでいて私の目をひきとめるのです。11月の異人館大変興味深く読んでいただきました。  
ち／＼東京都台東区 高山羊子に栄光復讐

後編  
記集



ません。今迄の予約購読者の方はそ

神戸っ子の雑誌が送付されてそれを手にする時、まず「しりと」した重量感がワクワクしてきます。今はどんな軽快な本が載っているかから、どんなグラフが載っているかから、小説はどう進展しているか、封を抜き切るのもどうかしい思いです。そして、このユニークな絵にひかれたがら、バラバラとページをめくります。ある本がある、読物、対談、グラフ、小説、つづり満足感が左手から右手に移って満足感が心の中のままになります。そしてもうひとつの中のものは、以外にも名広告主たちのセンスはある広告群です。もともと広告のたぐい

の歩みを続かたいと思います。本年は、  
ほどお願いしましてご愛読、ご後援を  
★新年号より、黒部先生のルルボル  
「北神戸を行く」、東京より神戸へ  
「連載版をまぶらえた筒井康隆さん  
の世界」を多田智満子さんの詩で。  
また、若い一之瀬元子さんの「アン  
ゲルコウエー編集部で街を歩く  
のおしゃべり」、「アフターブ  
ルスペービ」など、活気溢るたべ  
ージを多くお譲り下さいました。

発行にいろいろお世話いただいた方がた



神戸二子二あんな

小小柏嘉嘉金大小小岡岡牛上櫻石井石乾砂青荒朝安  
曾 上 比  
林磯井納井淵野根崎部尾田並野 野 野木木奈部  
文  
芳良健毅正元ツ一真 伊吉將正成左信豊 重 正  
ト 都 鎮衛  
未平一六治彦ム夫造史子朗雄一明門一彦仁雄見隆夫

津玉田田田田滝滝竹角砂塙新白雀坂阪坂古後上小小  
高井中中村宮川川中南田路谷川部口本井林藤林林泉  
和 健寛孝虎勝清 猛重義秀 昌千 時喜末英秀徳  
一之 之  
一操郎次介彦二一郁去民孝雄混介雄勝虫楽二一雄一

神吉行山若百村宮宮松福深原畠原野南中中西直外竹  
戸  
青原吉口杉崎上地崎井富水 口沢部西巻脇木島馬  
年  
会治哉泰 辰正襄辰高芳惣泰專忠幸主 太健準  
議 二 一次二  
所良女弘懿雄郎二雄男美吉良郎郎三勝弘親郎吉助

★月刊神戸っ子を毎月お読みになりたい皆さま、また神戸を離れているお友達に、神戸の香りをおとどけていただきたい方は、編集室あてにお申込み下さい。さっそくお送りします。

**6ヶ月分** 一一〇〇円

**1年分** 二四〇〇円(送料共)

★月刊神戸っ子に紹介されている神戸の銘店には、お客様のサービスとして神戸っ子がおかれています。

★月刊の神戸っ子をお買求めの時に左の本屋さんへどうぞ。

コウベブックス さんかくタウン  
ニューハン口 町筋  
漢口 滝川商店 街  
洋泉書房 センターハン

新聞会館 1階



★発行／昭和47年1月1日  
神戸つ子NO.100  
★編集・発行／小泉康夫  
★発行所・神戸つ子編集室  
神戸市葺合区八幡通5ノ9  
K・Eビル4階  
電話221-7037  
466-7800  
頒価  
221-0011

ルドー  
新道浜崎中央KCBビルB1F  
TEL 331-3575

ーストシティ  
神戸市生田区三宮町3丁目22  
TEL 331-3770

しむら珈琲店  
神戸市生田区中山手通1丁目70  
TEL 221-1872・231-9524  
神戸市生田区三宮町2丁目35  
TEL 391-0669

りげなく  
長狭2-22 TEL 331-9762

ンフラワー  
神戸市生田区・花時計地下  
TEL 331-7794

## BAR

以子  
神戸市生田区中山手2丁目89  
TEL 331-6069

鳥  
神戸市生田区中山手1丁目117  
TEL 331-7627

（工）ス  
神戸市生田区下山手通2丁目6  
TEL 331-2406・331-8993

ズ俱楽部  
神戸市生田区北長狭通1丁目28  
生田新道 TEL 391-3300

万  
三市生田区東門筋中島ビル3F  
TEL 391-0638・4386

ち  
神戸市生田区中山手通2丁目75  
TEL 331-7120

ヤルダン  
戸市生田区中山手通1丁目111  
TEL 331-8589

イス  
神戸市生田区下山手通2丁目29  
ビル地下 TEL 391-5065

鈴  
1丁目111 TEL 331-2403

蘭西屋  
三宮生田新道相互タクシー北入る  
TEL 321-0230

clubなぎさ  
神戸市生田区中山手通1丁目111 TEL 331-8626

club落（ふき）  
神戸市生田区下山手通2丁目 TEL 391-1515

くらぶ一げん  
神戸市生田区中山手通1-1-111  
TEL 331-8593

club Moon Light  
神戸市生田区北長狭通1丁目24  
TEL 331-0886・391-2696

クラブるふらん  
神戸市生田区北長狭通1丁目53 TEL 331-2854

クラブヤングベル  
神戸市生田区中山手通2丁目89  
光ビル1階 TEL 331-3052

## ★STAND & SNACK

スタンド 英国屋  
生田区下山手通2-6 相互タクシー横  
TEL 331-1100・331-6600

スナック エルソタノ  
神戸市生田区下山手通 TEL 331-6620

スナック やんぐそぼつと  
生田区下山手通4丁目4の5下山手マンション1F  
TEL 391-5568

スタンド グラムール  
生田筋岸ビル地階 TEL 331-4637

おとぎの国 びーたーばん  
神戸市生田区北長狭通2丁目1  
金剛山南角 TEL 321-1380

night house リチャード  
神戸市生田区山本通1丁目9  
小寺マンション1F TEL 241-3041

スタンド さりげなく  
生田筋上高地西入る TEL 331-3714

グラタン小屋 5つの銅貨  
神戸市生田区北長狭通2-14  
金剛山西入ル TEL 391-1438

スナック ビジーピー  
神戸市生田区中山手2丁目  
TEL 391-4582

ドリンクスナック 薔薇屋  
生田区北長狭通5丁目19-4  
TEL 351-4311

洋酒の店

キヤンティ  
神戸市生田区北長狭通2丁目3  
TEL 391-3060・391-3010

DRINK  
SNACK

Stand&Snack  
ティー&ドリンク

素舌洞

スネカジリっ子  
神戸市生田区下山手通2丁目  
水兎ビルB1 TEL 391-8708

サントノーレ  
生田区下山手通2丁目トア・ロード  
TEL 391-3822

S T A N D

アトラス  
生田区中山手通1丁目95  
TEL 331-5433

S T A N D

FANFAN  
神戸市生田区下山手通2丁目29  
TEL 391-1410

スナック

GASTRO  
神戸市生田区中山手通3-20  
トーアマンション TEL 231-0723

スタンド

クラブ・ガーデニア  
神戸市生田区中山手通1丁目115  
東門筋中島ビル2F TEL 391-3329

S N A C K

山の手  
神戸市生田区中山手通1丁目  
ソネビル1F TEL 221-3637

淳子の店

娑 (SARA) 羅  
生田区中山手1丁目91  
TEL 391-1647

スナック

ダントイ  
神戸市生田区・農業会館西筋上ル  
天野ビル2F TEL 331-6450

S N A C K

マゼラン  
神戸市生田区加納町4丁目1  
TEL 391-2366

snack

MORE MORE  
神戸市生田区中山手通1丁目107  
TEL 331-4728

スナック

山莊  
神戸市生田区北長狭通1丁目22  
TEL 391-5823

PIZZA & Snack

マツクス5  
神戸市生田区下山手通3丁目16三福ビル2F  
TEL 391-8959

# 神戸のうまいもんとドリンク

## ★日本料理

阿なご寿司

青

辰  
神戸市生田区元町通3-184  
TEL 331-3435

讃岐名代うどん

あこや亭  
神戸市葺合区旗塚通7-5 TEL 231-6300  
トアロード店 TEL 391-2538

和食くれない

神戸市生田区中山手通1-1-111  
KCBビル2F TEL 331-0494

かつばう花

くま  
神戸市生田区花岡町45  
TEL 341-0240

鍋もの・おむすび

悟味西  
神戸市生田区北長狭通1の20 TEL 331-3848  
三宮さんちかタウン TEL 391-5319

お茶漬・おむすび

ふるる里  
神戸市生田区北長狭通2の1  
TEL 331-5535

たこ焼

たちばな  
三宮センター街(旧柳筋) TEL 331-0572

和風料理

樂樹  
神戸市生田区下山手通3丁目41  
トアロード西筋淡路交通入る TEL 391-8649

料亭大

し  
葺合区熊内町6丁目39の6  
TEL 221-1360-1945

割烹喜

久重  
生田区元町通2丁目82  
TEL 331-1915-391-3385

## ★西洋料理

レストラン  
ティーパーラー

アボロン  
神戸市葺合区八幡通5丁目6  
TEL 251-3231

レストラン

鹿皮  
神戸市生田区中山手2-9  
TEL 221-8547-231-3315

純フランス料理

エスカルゴ  
神戸市生田区三宮町1-22  
三宮センター街裏 TEL 331-5034

メンバーズクラブ

ルカ・カルトン  
生田区北野町3-67-2  
TEL 241-4321-4

ステーキハウス

れんが亭  
神戸市生田区下山手通2丁目34  
TEL 331-7168

レストラン

男

爵  
神戸市生田区中山手1-18  
山手第一ビル1F TEL 241-0778

maison de  
fashion

花屋敷  
三宮フラワーロード市役所前  
TEL 251-2109

鉄板グリル

きやんどる  
神戸市生田区北長狭通2-22  
TEL 331-1183

レストラン

キングスアームズ  
神戸市葺合区磯畠通4-61  
TEL 221-3774

グリル

ケーンズ  
東店 生田東門筋 TEL 391-0159  
西店 農業会館西下ル TEL 391-3212

レストラン

ムーンライト  
三宮・生田新道  
TEL 331-9554

洋風割烹

和蘭陀屋  
三宮相互タクシー北入  
TEL 321-0230

グリル・鉄板焼

月  
神戸市生田区北長狭通1-24  
生田神社前 TEL 33-2509

ビーフステーキルーム

則竹  
トアロード ミズキビル1F  
TEL 331-9580

イタリア料理

ドンナロイヤ  
神戸市生田区明石町32  
明海ビル地階 TEL 331-7158

レストラン

ハイウェイ  
神戸市生田区下山手2-20  
TEL 331-7622

ピツアハウス

ピノッキオ  
神戸市生田区中山手2-101  
TEL 331-3545

レストラン

フック東店  
神戸市生田区栄町1-5-3  
TEL 321-3207

ティー  
レストラン

那寿  
三宮トアロード  
TEL 391-1873

レストラン

ミリオナークラブ  
生田区山本通2丁目50の2  
レストラン 231-9393-5  
メンバーズ 221-1162

レストラン・ド・  
ボ  
生田

★喫茶

フォーラ  
ウエスタン

宮水の  
ゴーヒー  
中山手店  
セントラル街店、

modern Jazz &  
Coffee 生田区北  
サ

★CLUB &

club 阿

club 飛

club S

エドワード

ホワイトローズビル5・6F

club 小

club さ

クラブジ

club ル

クラブ

洋酒肆 佛





初春のお慶びを申しあげます

旧年中はお引立てありがとうございました。

一九七二年もフレッシュななぎさをご愛顧くださいませ

与野弘幸



CLUB  
なぎさ

神戸市生田区北長狭通2-1  
PHONE 331-8626  
P.M. 6時-P.M. 12時迄

GLILL & BAR  
なぎさ

神戸市生田区中山手通1丁目111  
PHONE 331-3670  
P.M. 5時-A.M. 1時迄

あけまして おめでとう ございます

スネカジリッ子の姉妹店

ドリンク・レストラン テントウヤ



# 【點燈屋】

生田区中山手通1丁目・レインボービル地下

TEL. 331-0393

ビール ¥250 オールド水割 ¥400

オールドボトル ¥2,000

食べものはステーキからおむすびまで

営業時間P.M. 6:00~A.M. 2:00

日曜・祭日休み



# DRINK & SNACK スネカジリッ子

生田区中山手通2丁目13 永晃ビル地下

TEL. 391-8708

水割G&G ¥300 ビール(小) ¥200 おつまみ ¥100

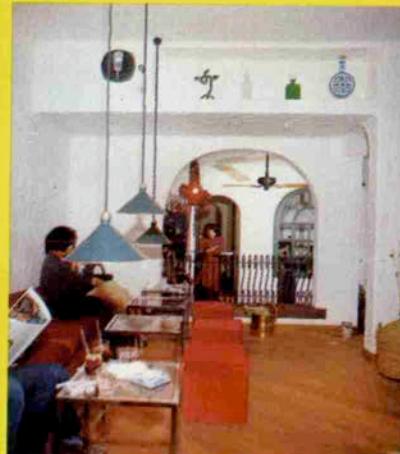
ピツア ¥350 ミニチュアピン(W) ¥500

P.M. 5:00~A.M. 1:00 第1、第3月曜日休み。



A  
HAPPY  
NEW YEAR

ファッショナブルに  
着飾つて  
けだるい  
音楽きいて  
夜の  
やさしいきもちを  
赤いそふあーに  
もたせかけて  
きのうの  
海の  
きらめき  
この白いかべに  
うつします



## 花屋敷



*hanayashiqui*

MAISON  
DE  
FASHION

KOBE FLOWER ROAD  
TEL 251-2109

TEA TIME 12:00 NOON ~ 6:30P.M  
NIGHT TIME 7:00P.M ~ 2:00A.M



**SNACK**  
**やんぐすぽうと**

生田区下山手通4丁目  
4の5 下山手マンション1F  
TEL 391-5568



神戸市生田区中山手3-20  
東亜マンション1F  
TEL 231-0723

## KOBE DRINKING GUIDE

*Stand & Snack*

**山庄**

三宮生田筋  
ヒロタ横入ル  
TEL 391-5823



**K**  
**BLACK**

生田区下山手1丁目  
ゼウスタウンビル地下  
TEL 078-331-1246

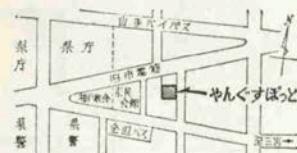


★新年おめでとうございます。

県民会館の東、下山手マンションの1階に昨年夏オープンした“ヤングスポット”も今年はじめてのお正月を迎えた。文字通り、ここは若人たちの憩いの場でありコミュニケーションの広場でもある。壁には四面ステレオが備えつけられており、音の響きをよくするために、店内の構造にも細心の注意が払われているだけあって音響効果は抜群。また折にふれてマスターの松谷さんの演奏で真白なグランドピアノの素晴らしい音色が楽しめるのもご機嫌だ。カラフルな店内に座っておしゃべりをしていくだけ何となく楽しくなってくる、まさに溢れたそんな素適な店です。

営業時間 A.M.11:00～P.M.2:00 P.M.6:00～A.M.1:00

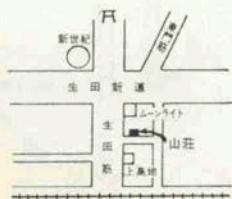
第1、第3日曜日は休みです。



## ヤングスポット

## KOBE DRINKING GUIDE

## 山 荘



★明けましておめでとうございます。

旧年中はいろいろとごひいきにあずかり、有難うございました。

今年も皆様のよき山荘でありますよう、スタッフ一同努力いたしてまいりたいと思います。

本年も よろしくお願ひ致します

ニッカウヰスキー G&G ¥ 350 ビール ¥ 250

スペゲッティ、スープ、その他各種小料理

営業時間 P.M. 6:00～A.M. 2:00

第1、第3日曜日休み。

★新年おめでとうございます。トアロードに昨年完成したNHK神戸放送会館の西、東亜マンション1Fにあるのが本格派の個性的なスナック“ガストロ”だ。ガストロとはイタリア語で胃袋という意味。食べて、飲んで、おしゃべりして、おもいきり楽しんでいただこうというわけで、こんなスナックが神戸にあるのは本当に嬉しい。ギターとマイクも用意してあるので、興がのれば自慢のども披露できる。大きなかやきのカウンターと、店内のゆったりとしたスペースが飲む人に落着きを感じさせる、一度は足を運んでみたくなる店だ。

Tea Time (A.M. 11:00～P.M. 6:00) コーヒー ¥150、ジュース ¥200  
カレー ¥200 スパゲッティ ¥200

Wine Time (P.M. 6:00～A.M. 1:00) ビール ¥250、オールド ¥350 円  
年中無休 但し日曜・祭日に限り5時より営業



## ガストロ

## K-ブラック



★東門筋を少し北に上った左側にゼウスタウンビルがある。このビルの西側の階段をトン、トン、トンと降りた突き当りにあるのがこの“K-Black”だ。シックで洒落たムードの店内には、ピカソや津高和一画伯の絵、それに近代エジプトの壁画が並んでおり、庶民的な雰囲気の中に落着いた品物をそえている。ママの市来慶子さんと妹の久美子さんの意気の合った姉妹コンビの暖かい雰囲気が部屋のすみずみまでふれでおり、安心してお酒を楽しめる、とはある常連ファンの評。気楽にお酒を楽しみたい方はぜひどうぞ

水割 400円、ビール 300円

午後5時～午前零時まで営業、日曜・祭日休み